

8/23(金) スナックチクマ 14:00-17:00 @ちびくろ&らぶ

メイン議題：湯けむりNEOネオン号の更なる活用

参加者：田村/山崎（マスター、ふるしきや）
小沼/多田/柳澤（マスターヘルプ、信州千曲観光局）
松本（マスターヘルプ、長野県観光機構）
清水（専門家ママ、MaaS Tech Japan）
秋葉（参加者、日鉄ソリューションズ）
金田（参加者、まいぷれ千曲市・坂城町）
清水（参加者、昭和の寅や）

流れ：

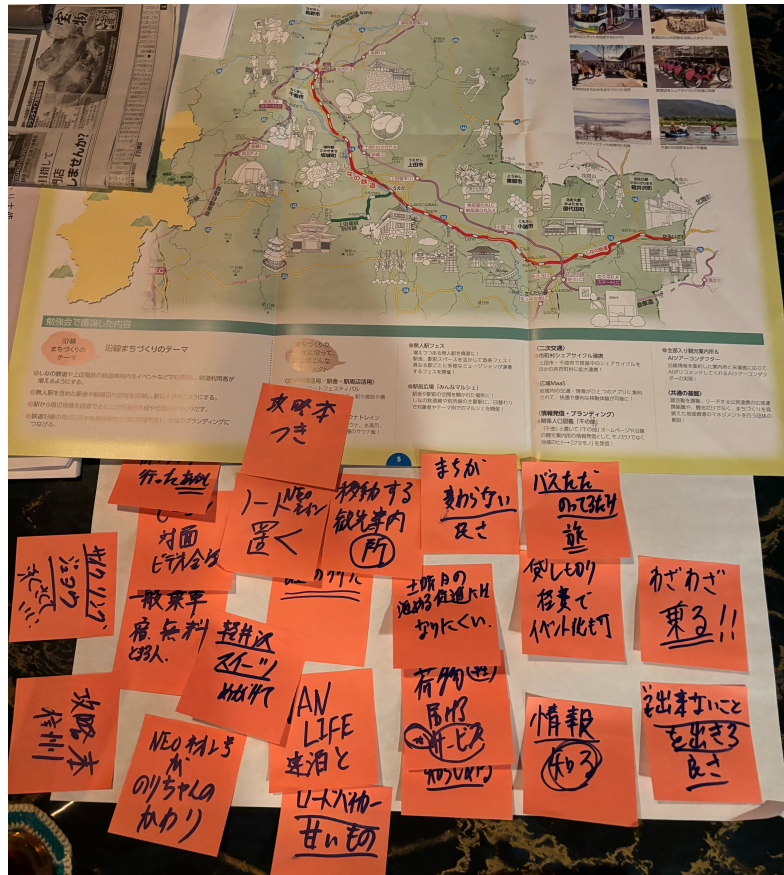
千曲市の新しい鉄道利用の活動紹介（ふるしきや 田村/山崎）

湯けむりNEOネオン号の取組説明（信州千曲観光局 柳澤）

<フリーディスカッション1>

湯けむりNEOネオン号の価値と将来像（MTJ 清水）

<フリーディスカッション2>



ディスカッショントピック：

- ・戸倉上山田温泉の良さは「まちが変わらない良さ」と「人」
- ・楽しみ方や魅力に気づきにくいと解説があると「ハマる」
- ・「分かりにくい街を攻略していく」という発想で情報提供
- ・好きな人それぞれの「公開攻略本」
- ・千曲市/戸倉上山田温泉街にきた人のリレー式「攻略ノート」
- ・湯けむりNEOネオン号は現在「定期貸切列車」という位置付け
- デメリット：定期臨時列車でないので時刻表に乗らない
- メリット：通常鉄道でできないことができる（企画しやすい）
- ・企画列車として特別感があるコンテンツはやはり鉄板（ただし高負荷で月1-2回がいいところ）
- ・企画列車以外の一般乗車で乗ってもらうことが課題
- ・東京からの来訪者向けの一般乗車では「利便性」「おトク感」が必須（そうでないと新幹線の上田で降りて向かう）
- 戸倉上山田温泉宿泊者は無料乗車可能とする案
- 車両内を「動く観光案内所」としてまちの攻略法を伝授する時間に（なるべく低負荷で、そしてまちでの分担で負荷分散を）
- ・千曲市滞在者（観光/住人）視点での活用も考えたい
- 広大な河原をつかってVAN LIFERを誘致してそこから利用
- しなの鉄道で取り組んで頓挫している「サイクリングトレイン」を実装して、自転車をそのまま積載できるようにする（千曲市から軽井沢に向かい、そしてNEOネオン号で帰って温泉、最高）（サイクラーはスイーツを中間目標とするので千曲→軽井沢はすごくいい）